

## II 重点事項（北上市地域福祉活動計画 基本目標）の活動状況

### 基本目標1 地域福祉を担う人づくり

- 広報紙「きたかみ福祉だより」の発行回数を年6回から9回に増やし、タイムリーな情報発信に努めました。併せて、ホームページに事業の様子を動画で掲載するなど効果的な情報発信を行いました。
- 新たに「あいさつ運動推進事業」に取り組み、地域のつながりを深め、近隣・地域住民同士の助け合い精神の醸成を図りました。
- 社協出前講座では、地域等からの要請に応じ、福祉・ボランティア活動に関する講演やキャップハンディ（疑似）体験等、福祉に関する理解を深めました。
- 福祉人材R eスタート事業では、不足する福祉・介護人材の育成に努めました。
- 企業の地域貢献活動と連携しながら要援護世帯への支援を行い、地域福祉の向上が図られました。

(1) 地域を支える側、支えられる側どちらの立場でも「お互いさまの気持ち」で地域をつくるという意識を醸成する機会をつくる

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 広報（福祉だより）等による情報発信 (1) きたかみ福祉だより ① 発行回数：9回 （発行月：4月、6～10月、12月、2～3月 原則第2週金曜日に発行） ② 発行部数：323,040部 （1回 約35,900部）	福祉だよりを全世帯に配布し、当協議会事業や福祉に関する情報を広く市民に提供し、意識の啓発を図りました。 今年度は発行回数を年9回に増やし、赤い羽根共同募金運動やボランティア活動保険に関する周知をタイムリーに行う等、効果的な情報発信を行いました。 また、広報編集委員会を開催し、紙面構成の検討や内容の充実に努めました。 <b>【指標】</b> 年9回発行
(2) ボランティア通信 ① 発行回数：4回（福祉だよりに折込み） ② 発行部数：143,464部 （1回 約35,900部）	ボランティアに関する情報を収集し、「ボランティアみみより情報」として全世帯に配布し、ボランティア活動に関する意識の啓発を図りました。
(3) ホームページの運営、管理 年間アクセス数：9,672回	時機にあった情報提供・発信をするため、「きたかみ福祉だより」とあわせ、ホームページを活用し幅広い広報活動を行いました。 スマートフォンやタブレットからの閲覧数が増加し全体の4割を超えていることから、更にホームページの効果的な運用、更新を行います。

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 社会福祉大会</p> <p>(1) 第27回北上市社会福祉大会</p> <p>① 期 日：29年8月1日（火）</p> <p>② 場 所：さくらホール（大ホール）</p> <p>③ 参加者：729名</p> <p>④ 表 彰：64名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉事業功労者 4名</li> <li>・社会福祉奉仕功労者 43名</li> <li>・共同募金運動功労者 9名</li> <li>・褒賞（在宅介護者） 6名</li> <li>・褒賞（自立更生） 2名</li> </ul> <p>⑤ 記念講演</p> <p>演題：「上手に老いる～自分らしく地域で生きる～」</p> <p>講師：一般財団法人長寿社会開発センター 審議役 石黒 秀喜 氏</p> <p>⑥ オープニングステージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専修大学北上福祉教育専門学校生</li> <li>・社会福祉法人国見会くにみ保育園児</li> </ul> <p>⑦ 出店販売</p> <p>あけぼの、北上・西和賀地区障がい福祉施設製品販売連絡会、しらゆり工房、とばせ園、萩の江、ワークステーションきたかみ</p>	<p>支え合い誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会を目指し、市内の社会福祉関係者が一堂に会し、市民の福祉向上の更なる努力を誓い合うとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表しました。</p> <p>記念講演では、長い老後をどう過ごすか、どのような老いの準備（支度）が必要か、地域でお互いに支え合いながら生活するために自分が暮らしの中でどう取り組んでいけばよいかお話を伺いました。</p> <p>また、オープニングイベントの実施や障がい者福祉施設の出店販売は各年代層の参加を増進し、当日のスタッフとしてボランティアが参加する等、多くの市民が大会や福祉に関心を持ち、参加できるような取り組みを行いました。</p> <p>なお、聴覚障がい者への情報伝達として、手話通訳及び要約筆記を配置しました。</p> <p>【指標】参加者750名</p>
<p>(2) 第70回岩手県社会福祉大会</p> <p>① 期 日：29年11月1日（水）</p> <p>② 場 所：岩手県民会館（大ホール）</p> <p>③ 表 彰：11名（北上市分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県社会福祉大会長褒賞 民生委員・児童委員 6名 永年勤続功労者 1名</li> <li>・岩手県社会福祉大会長褒賞 在宅介護者 4名</li> </ul>	<p>県内の社会福祉関係者が一堂に会し、共に生き、共に支え合う福祉社会の実現を目指し、関係者が共通理解を深めるとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 福祉成人祝賀会</p> <p>① 期 日：30年1月7日（日）</p> <p>② 場 所：ホテルシティプラザ北上</p> <p>③ 参加者：101名（うち成人者18名、家族27名）</p> <p>④ アトラクション：北上中学校吹奏楽部による演奏</p>	<p>心身に障がいを持つ成人者とその家族を対象に、自立と社会参加の促進、今後の活躍を祈念し式典及び祝賀会を実施しました。</p> <p>今年度も北上市成人式と連携を図り、誘導や付添者の入場について配慮し、北上市成人式または当祝賀会のどちらかに参加していただく環境づくりを行いました。また、欠席者からはメッセージでの参加をいただきました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
⑤ 北上市成人式または当成人祝賀会参加者 対象者30名のうち26名参加【メッセージ参加含む】（出席率87%）	対象世帯のアンケート調査結果は、北上市にも情報提供し、必要な配慮や更に喜ばれる開催方法を検討します。 【指標】出席率95%

事業名、内容及び実績	成果と課題
4 敬老会事業への支援【市交付金事業】  ① 実施箇所数：59地区6施設 ② 該当者：13,252名 ③ 出席者：4,110名（出席率31.0%）	市内の75歳以上を対象に、多年にわたり社会に貢献してきた方々に対する敬意と感謝の意を表しました。 例年同様、北上市の交付金に加え、当協議会からも助成金を交付し、各地域の特性を活かしながら創意工夫のもと実施していただきました。 北上市の交付金事業であることから、北上市と連携しながら、今後のあり方や方向性について協議を継続します。 【指標】出席率37%

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 地域福祉懇談会  ① 期 間：29年6月22日～30日 ② 参加人数：355名 ③ 実施箇所：8カ所（地区別参加人数） ・黒沢尻北 47名 ・黒沢尻東 68名 ・黒沢尻西 24名 ・二 子 39名 ・更 木 17名 ・口 内 21名 ・相 去 48名 ・和 賀 91名 ※希望する地区で実施	北上市が策定した「北上市地域福祉計画」の中間検証と当協議会が策定した「北上市地域福祉活動計画」見直し計画の概要説明のほか、地域の福祉課題や福祉全般に関わる情報及び意見交換を行いました。 見直し計画や今後の福祉活動を推進する上で、参考となる地域住民の声を聞くことができました。 【指標】実施箇所9カ所

事業名、内容及び実績	成果と課題
6 あいさつ運動推進事業  ① 黒東地区 実施期間：29年4月10日～5月10日 のぼり旗設置：47本（地区内公民館、ごみ集積所、主要道路など） ポスター掲示：50枚（各行政区掲示板、公民館） チラシ配布：350枚（地区内班回覧） ② 黒西地区 実施期間：29年4月6日～5月2日 のぼり旗設置：45本（地区内公民館、ご	隣近所との助け合い精神が希薄化していることから、地域のつながりを深めるため、家庭や地域で意識的に“あいさつ”を行う強化月間を設け、モデル地区を指定し実施しました。 また、運動を推進するために必要な資機材（のぼり旗、横断幕、チラシ、ポスター）を準備し、啓発に努めました。 今年度の実施結果を検証し、市内全域へ取り組みを拡大します。 【指標】強化月間設定により実施

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>み集積所、主要道路など)</p> <p>チラシ配布：246枚（地区内回覧）</p> <p>③ 二子地区</p> <p>実施期間：29年4月17日～5月12日</p> <p>のぼり旗設置：10本（交流センター周辺、地区内小中高校）</p> <p>ポスター掲示：30枚（町内の自治会の掲示板等）</p> <p>チラシ配布：1,100枚（全戸配布）</p> <p>④ 更木地区</p> <p>実施期間：29年4月17日～5月16日</p> <p>のぼり旗設置：10本（各区、交流センター周辺）</p> <p>チラシ配布：90枚（地区内回覧など）</p>	

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>7 社協出前講座（ボランティア講師派遣事業）</p> <p>① 派遣回数：9回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校：1回 ・中学校：3回</li> <li>・高校：1回 ・一般：4回</li> </ul> <p>② 参加人数：延べ354名</p> <p>③ メニュー登録数：9（H29北上市出前講座）</p>	<p>地域や学校からの要請に応じ、当協議会事業の説明、福祉やボランティア活動についての講演を行い、福祉に関する学習の支援を行いました。</p> <p>講座を通じて、福祉やボランティア活動に対する理解が図られました。</p> <p>【指標】派遣24カ所、参加人数延300名</p>

(2) 元気高齢者や退職者など新たな担い手を視野に入れた地域福祉を担う人材の開拓と民間・地域の福祉協力者を含めたボランティアメニューとニーズの整理

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 ボランティア講座</p> <p>(1) ボランティア発見講座【基礎編】</p> <p>① 期 日：29年7月22日（土）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 参加者：24名（中学生8名、高校生16名）</p> <p>④ 内 容：ボランティア及び福祉施設についての講義、キャップハンディ体験、手話体験</p> <p>(2) ボランティア発見講座【実践編】</p> <p>① 期 日：29年7月26日（水）、29日（土） 8月2日（水）、7日（月）</p> <p>② 場 所：浮牛の里、わがの里、八天の里 黒沢尻西地区、稲瀬地区</p> <p>③ 参加者：16名（高校生16名）</p> <p>④ 内 容：入所者との交流、介護補助、</p>	<p>基礎編は、学生を対象にボランティア活動や福祉の仕事について学び、キャップハンディ体験・手話体験を通して、福祉・ボランティアへの理解を深めました。実践編では、参加者が市内の施設等で募集しているボランティア活動を選択し、ボランティア体験を行いました。</p> <p>また、今年度はテーマを決めて、一般向けに「ボランティア活動応援講座」を開催しました。</p> <p>一般向けの講座参加者が少なかったことから、実施内容や日時等を検討し、参加者の拡大を図ります。</p> <p>【指標】参加者数 中学生40名、一般40名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>夏祭りの運営補助、ハウスクリーニング☆プロジェクト</p> <p>(3) ボランティア活動応援講座</p> <p>① 期 日：29年8月18日（金） 29年10月26日（木） 30年1月19日（金）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 参加者：26名</p> <p>④ 内 容：子育て支援ボランティアについて、キャップハンディ体験支援ボランティアについて、ボランティア実践者の活動報告</p>	

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 福祉協力員事業（住民グループ支援事業） 【市委託事業（一部）】</p> <p>(1) 委員会</p> <p>① 第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：29年4月7日（金）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：13名</li> <li>・内 容：28年度事業報告及び決算、29年度事業計画及び予算、29年度総会について</li> </ul> <p>② 第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：29年7月3日（金）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：10名</li> <li>・内 容：情報交換、福祉協力員のPR等の取り組み、北上市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員の推薦</li> </ul> <p>③ 第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：30年3月29日（木）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：9名</li> <li>・内 容：29年度事業報告及び決算、30年度事業計画及び予算、30年度総会について</li> </ul> <p>(2) 総会及び全体研修会</p> <p>① 期 日：29年4月25日（火）</p> <p>② 場 所：さくらホール中ホール</p> <p>③ 参加者：214名</p>	<p>改選期により約半数が新任となり、新任者が見守りや訪問活動、ふれあいデイサービス事業への協力等に不安がなく活動を行うことができるよう、支部単位でも研修の機会を多く持ち、支援を行いました。</p> <p>また、要援護者に対する見守りや訪問活動に加え、福祉サービスの利用や福祉情報の提供に努めるとともに、ふれあいデイサービス事業協力者や小地域ネットワーク活動構成メンバーとして、民生委員児童委員及び関係機関と連携を図りながら、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを積極的に推進しました。</p> <p>北上市から受託している救急医療情報キット配布事業は、70歳以上の一人暮らし高齢者の新規対象世帯への配布、過年度配布済世帯の情報用紙の更新や保管状況等の確認について、民生委員児童委員に協力をいただきながら継続して活動を行いました。</p> <p>【指標】充足率100%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>④ 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉協力員活動とふれあいデイサービス事業について</li> <li>・ふれあいのまちづくり事業と小地域ネットワーク活動について</li> <li>・社会福祉協議会の事業について</li> </ul> <p>(3) 訪問活動</p> <p>① 福祉協力員数：343名</p> <p>② 活動回数：延べ124,314回</p> <p>※詳細はP 33参照</p>	

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 ボランティア活動センターの強化</p> <p>(1) 運営委員会の開催</p> <p>① 期 日：29年9月28日（木）10名出席 30年3月1日（木）9名出席</p> <p>(2) ボランティア登録者数：141名（個人）</p> <p>(3) ボランティアのマッチング マッチング件数：2件</p>	<p>ボランティア活動を希望する方の相談に応じ、当協議会でやっているボランティアに関する情報提供を行い、登録の推進を図りました。また、各種ボランティア事業を通じて地域活動への参加を図るとともに、ボランティア個人が継続して自主的な活動ができるよう支援しました。</p> <p>今年度は、NPO団体と一緒に地域貢献活動を行っている企業を訪問し、当協議会及びボランティア活動センター事業の説明を行いました。また、企業からのボランティア活動の相談に応じ、支援を必要としている方とのマッチングや情報提供を行いました。</p> <p>【指標】ボランティア活動実践者個人130名 ニーズ希望調査</p>
<p>(4) ボランティア保険</p> <p>① 加入者数：3,669名</p> <p>② 事故件数：3件</p>	<p>ボランティア活動の事故に備えるとともに、安心してボランティア活動ができるようボランティア保険への加入を促進しました。</p>
<p>(5) ボランティア活動情報ボード事業</p> <p>① 掲示登録団体：10団体</p> <p>② 掲示依頼枚数：12枚</p>	<p>情報ボード（さくらホール、生涯学習センター、総合福祉センター）を設置し、ボランティア及びNPO団体の情報発信を支援しました。</p>
<p>(6) 日曜大工ボランティア 活動：0件（申請依頼0件）</p>	<p>一人暮らし高齢者、障がい者の自宅の小修繕等に対するボランティア派遣ですが、活動件数はありませんでした。</p> <p>必要な方に必要な支援ができるよう、更に事業の周知を行います。</p>
<p>(7) 企業の地域貢献活動との連携</p> <p>① 東北緑生(株)による庭木の剪定活動 実施世帯 5世帯</p> <p>② 東北電力(株)花北営業所による照明器具等の清掃・点検活動 実施世帯 18世帯</p>	<p>企業からのボランティア活動の相談に応じ、支援を必要としている方とのマッチングや情報提供を行いました。（再掲）</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
(8) ボランティア登録者研修会 ① 開催日：30年2月27日（火） ② 場 所：さくらホール（大ホール） ③ 参加者：500名 ④ 講 演 演題：「『子ども食堂』を通じた地域のつながり・支えあい」 講師：NPO法人豊島子どもWAKU WAKUネットワーク 理事長 栗林 知絵子 氏	ボランティア活動センター登録ボランティア等を対象に、ともに支え合う地域社会づくりの推進を図ることを目的に開催しました。 講演では、子ども食堂の実践や身近にある子どもの貧困問題を共有し、地域の子ども達を地域で支え合う取り組みの重要性についてお話を伺いました。 ※ふれあいデイサービス事業、ふれあいのまちづくり事業、福祉協力員事業、生活支援型プラットフォーム推進モデル事業と合同で実施

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 福祉人材R e スタート事業 ① 期 日：29年7月24日（月）、31日（月） ② 場 所：北上市総合福祉センター、訪問介護利用者宅 ③ 受講者：2名 ④ 内 容：介護保険制度の講義、居宅実習	ホームヘルパー等の資格があり、結婚や出産、介護や育児等のために離職した方を対象に、現行制度の説明や居宅実習を行い、介護技術と職場感覚を取り戻して、再就職ができるよう講座を開催しました。 来年度は、希望者が参加しやすいよう、2日間行っていた講座を1日のみの講座日程に変更して開催し、不足する福祉人材の確保や福祉職場に再就職できるよう支援を行います。 <b>【指標】</b> 受講者数5名

(3) 子供のころからの福祉教育を大切にし、各関係機関と連携強化のうえ、子供たちに福祉について“ふれる”機会を増やす

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 ハウスクリーニング☆プロジェクト ① 黒北地区 実 施 日：29年8月10日（木） 訪問世帯：6世帯 参加者数：49名 ② 黒東地区（荒天のため中止） 実 施 日：29年10月30日（月） 訪問世帯：予定15世帯 参加者数：予定120名 ③ 黒西地区 実 施 日：29年8月2日（水） 訪問世帯：12世帯 参加者数：114名 実 施 日：29年11月18日（土） 訪問世帯：13世帯 参加者数：62名	子供たちが夏休みや休日を利用し、地域のボランティアや学生と一緒に、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯を訪問し、家の清掃ボランティア活動を行いました。 活動を通して、訪問先の方や参加者同士の世代交流を深めることができました。 今年度は、荒天のため1地区で実施できませんでした。また、参加者が減少傾向にある地区もあるため、周知や募集方法を工夫します。 <b>【指標】</b> 実施8地区（新規2カ所）

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>④ 立花地区 実施日:29年8月3日(木) 訪問世帯:7世帯 参加者数:71名</p> <p>⑤ 更木地区 実施日:29年8月3日(木) 訪問世帯:8世帯 参加者数:117名 実施日:29年11月25日(土) 訪問世帯:7世帯 参加者数:83名</p> <p>⑥ 稲瀬地区 実施日:29年7月29日(土) 訪問世帯:3世帯 参加者数:31名</p> <p>⑦ 相去地区 実施日:29年8月9日(水) 実施世帯:6世帯 参加者数:58名</p> <p>⑧ 和賀西地区 実施日:7月15日(土)、22日(土) 実施世帯:6世帯 参加者数:43名</p>	

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 いきいきショップ☆ゆめいちば</p> <p>① いきいきショップ☆ゆめいちば実施校 専修大学北上高校、北上翔南高校</p> <p>② 事前交流学习 期 日:29年9月22日(金)、26日(火) 訪問施設:あけぼの、北上アビリティセンター、しらゆり工房、とばせ園、萩の江、北萩寮、ワークステーションきたかみ、和賀の園 内 容:施設概要等の説明、施設見学、販売商品づくり、収穫作業</p> <p>③ いきいきショップ☆ゆめいちば当日 期 日:29年10月13日(金)~14日(土) 実施場所:さくら野百貨店南広場 購入者数:222名 売上金額:170,180円(2日間合計)</p>	<p>障がい者施設への訪問による事前交流や障がい者施設で作られている商品の販売を高校生と施設利用者が一緒に行い、お互いの理解を深めることができました。</p> <p>今年度から、市内全ての高校へ事業の周知とボランティアの募集を行い、2校から生徒が参加しました。また、生徒が参加しやすいよう販売当日に土曜日を設定しましたが、残念ながら平日より歩行者が少なく、来客数も少ない結果となりました。</p> <p><b>【指標】</b> 実施年1回</p>



事業名、内容及び実績	成果と課題
協力者数：延べ23名（高校生9、施設14） ④ 実施後意見交換会 期 日：29年12月26日（火） 参加者数：4名（施設4名）	

事業名、内容及び実績	成果と課題
3 車いす修理ボランティア事業  ① 車いす修理ボランティア実施校： 黒沢尻工業高校 ② 修理車いす台数：14台	黒沢尻工業高校の生徒が、利用されなくなった車いすを修理、整備しました。 部員数の減少により、前年度より修理台数は減少しましたが、活動を通して、高校生が福祉やボランティア活動について理解を深めることができました。 <b>【指標】</b> 修理台数15台

事業名、内容及び実績	成果と課題
4 児童・生徒のボランティア活動に係る情報交換  学校・社協・地域ボランティア活動の取り組みの周知	各学校・社協・地域で行っているボランティア活動一覧をもとに、市内の小・中学校への出前講座等で紹介しました。 また、北上市の未来を考える「きたかみ世界塾」及び「きたかみ未来会議」に参画し、参加した黒沢尻北高校の生徒とまちづくり等について意見交換を行いました。 <b>【指標】</b> 情報交換実施 年1回

## 基本目標 2 地域福祉を支えるネットワークづくり

- 小地域ネットワーク事業は、地域の実情に応じた体制により、要援護者に対して見守り活動や安否確認等の支援活動を行い、ネットワーク数も増加しました。
- コミュニティソーシャルワーカーを継続配置し、地域の課題の掘り越しと情報収集に努めるとともに、「生活環境（ごみリセット）改善支援事業」を通じ、世帯の状況に応じた支援及び地域コミュニティづくりを行いました。
- 関係事業者・団体等と連携を図り、地域内の課題を把握し解決するための関係機関会議「地域ふくし課題解決ネットワーク会議」を開催し、情報共有と課題解決の活動に向けた意見交換を行いました。

(1) 生活課題を抱える誰もがSOSを出しやすく、そして地域住民や関係機関等がSOSを受け止めるネットワークとしくみづくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 小地域ネットワーク活動の体制強化 (1) 通年活動 ① ネット数：13支部、339ネット ② 中心者会議：51回開催	小地域を単位として、要援護者が安心して生活できるよう、地域の実情に応じた体制により、見守り活動や安否確認等の支援活動を行いました。 また、一人暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯

事業名、内容及び実績	成果と課題
③ 協力者会議：583回開催 ※詳細はP33～34参照 (2) 除雪活動 ① 対象世帯数：496世帯（ネット対象者と重複有） ② 協力者数：750名（ネット対象者と重複有） ③ 活動回数：7,110回（ネット対象者と重複有）	が増加している中、除雪が困難な方に対して、地域で除雪活動を行いました。 除雪協力者の高齢化や協力者のいない地域への対応、必要な方にネットが組まれているか検証を行います。

事業名、内容及び実績	成果と課題
2 避難者生活支援センター事業 【県社協委託事業】 ① 避難者生活支援センターの設置 センター長1名、生活支援相談員2名 ② 相談活動の方法及び件数：275件 ③ 状況把握活動の方法及び件数：1,243件 ④ サロン事業 ・てんどの会：21回、269名 ・ふるさとカフェ：6回、54名 ・てんどの会／ふるさとカフェ :11回、190名 ・ご近所お茶っこ会：4回、36名 （黒北、黒東、飯豊、相去・鬼柳合同） ⑤ イベント事業 ・施設見学ツアー：2回、51名 ・作品展覧会：作品数387点 ・いもの子交流会：48名 ・温泉ツアー：41名 ※詳細はP34～35参照	避難者世帯の巡回訪問、状況把握及び生活相談業務を行いながら、避難者が安心して生活することができるよう心身の健全促進に努めるとともに、施設見学ツアー等の行事を行い、避難者間の交流や外出の機会を提供しました。 また、今年度は市内住宅再建世帯を中心に、新たに地域サロン事業「ご近所お茶っこ会」を行い、地域コミュニティ形成・つながりづくりを行いました。 見守り活動では、見守り区分により対象者に応じた見守り活動を行いながら、避難者の抱える生活課題について関係機関及び団体等へのつなぎや情報共有を行いました。 今後、更に効果的な支援体制を構築していくため、避難者の支援ニーズや満足度を把握し、生活再建に伴うコミュニティの形成等への支援、高齢者世帯に対する孤立防止のための見守り活動を継続します。

(2) 社協がこれまで培ってきた小地域での福祉ネットワークを生かした地域支援体制の強化

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の設置 ① 配置人数：4名（兼務） ② 養成研修受講者数：1名 ③ 有資格者数：8名 ④ 相談件数：4件 相談内容：生活環境、病気健康、福祉サービス ⑤ 訪問件数：17件 ⑥ ケース検討会出席：9回 ⑦ CSW会議：11回 ⑧ その他：9件【他機関との連携、清掃（ごみ屋敷）活動等】	地域の課題を把握し、地域住民と一緒に解決するとともに、地域の中で制度の狭間により課題の解決ができない方に対して、社会資源のコーディネートと開拓を行うため、CSWを配置しました。 定期的にCSW会議を開催し、ケース検討や対応の進捗状況を確認しながら、個別ケースからの相談をもとに、生活環境（ごみリセット）改善支援事業に取り組みました。 更に認知度を高めるため、機会を捉えてCSWの存在や業務内容の周知に努め、引き続き積極的に地域に出向き、課題の掘り起しや解決を行います。 【指標】有資格者数8名、配置人数4名

(3) 地域内の事業所や施設、企業と一体となったネットワークによる情報共有

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 関係機関会議の開催</p> <p>(1) 地域ふくし課題解決ネットワーク会議 第1回</p> <p>① 期 日：29年7月26日（水）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 出席者：14名（市長寿介護課、各地域包括支援センター、社協関係職員・相談員）</p> <p>④ 内 容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談活動状況及びコミュニティソーシャルワーカーの活動状況と課題</li> <li>・地域包括支援センターの活動状況と課題</li> <li>・生活環境(ごみリセット)改善支援事業の実施について</li> </ul> <p>2回</p> <p>① 期 日：30年3月6日（木）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 出席者：13名（市長寿介護課、各地域包括支援センター、社協関係職員・相談員）</p> <p>④ 内 容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境(ごみリセット)改善支援事業の実施について</li> <li>・買い物支援について</li> <li>・新たな課題等の情報交換</li> </ul> <p>(2) 生活環境(ごみリセット)改善支援事業</p> <p>① 期 日：29年7月10日（月）</p> <p>② 活動人数：9名</p> <p>③ 連携機関：小規模多機能ホームわが家、暮らしの自立支援センター、なんでも心配ごと相談センター</p> <p>④ 継続支援数：3件</p>	<p>関係事業者・団体等と連携を図り、また、地域内の課題を把握し解決するための関係機関会議「地域ふくし課題解決ネットワーク会議」を開催しました。</p> <p>生活環境（ごみリセット）改善支援事業は、事業のより効果的な実施方法等を検討しながら取り組みました。また、多くの地域で課題として挙げられている買い物支援に係る情報収集を行いました。</p> <p>【指標】 随時開催</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 地域福祉貢献活動の奨励運動</p> <p>社会福祉協議会（共同募金会）活動や寄付を通じて、自分のまちを良くするしくみづくりに貢献した企業等を顕彰する検討を行います。</p>	<p>市の社会貢献活動表彰や社会福祉法人改革における社会貢献活動との兼ね合いがあることから見直しを行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 広域社協事業</p> <p>(1) 平成29年度北上・和賀広域社協総会</p> <p>① 期 日：29年5月29日（月）</p> <p>② 場 所：ホテルシティプラザ北上</p> <p>③ 出席者：22名（うち北上社協12名）</p>	<p>役員（監事）の改選、28年度事業及び決算報告、29年度事業計画及び収支予算について審議を行いました。</p> <p>また、北上及び西和賀の福祉やボランティアに関する情報交換を行いました。</p>
<p>(2) 平成29年度北上・西和賀地区民生委員・児童委員研修会</p> <p>① 期 日：29年11月17日（火）</p> <p>② 場 所：さくらホール（中ホール）</p> <p>③ 出席者：241名</p> <p>④ 内 容：</p> <p>行政説明：「民生委員・児童委員制度について」</p> <p>説明者：岩手県保健福祉部地域福祉課 主査 山本 美香 氏</p> <p>講演：「生活困窮者自立支援制度について」</p> <p>講師：北上市保健福祉部福祉課 課長補佐 後藤 庄二郎 氏</p>	<p>地域福祉活動の推進者として重要な役割を担う民生委員児童委員の資質向上を図るため、県南広域振興局北上総合支局と合同で研修会を実施しました。</p> <p>行政説明では、民生委員・児童委員制度の概要について、講演では、生活困窮者自立支援制度の背景や現状から、民生委員・児童委員に期待される役割等について理解を深めました。</p>
<p>(3) 北上・和賀広域社協役職員研修会</p> <p>① 期 日：30年2月19日（月）</p> <p>② 場 所：巢郷温泉 静山荘</p> <p>③ 出席者：25名（うち北上社協13名）</p> <p>④ 内 容：</p> <p>講演：「ボランティア教育と地域づくり～被災地でのコミュニティの再建から～」</p> <p>講師：西和賀町教育委員会 教育長 佐藤 敦士 氏</p>	<p>東日本大震災の発災を機に始めた絵本の読み聞かせボランティア活動の紹介や地域で活動する中・高校生を応援する取り組み、ボランティアや福祉教育と地域のつながりの重要性について研修しました。</p>
<p>(4) 第32回北上・和賀地区ボランティアの集い</p> <p>① 期 日：30年3月10日（土）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 出席者：51名（うち北上社協21名）</p> <p>④ 内 容：</p> <p>講演：「暮らしを支えるボランティア活動」</p> <p>講師：㈱北極星 くまがい介護保険・社会福祉士事務所 代表取締役 熊谷 雅順 氏</p> <p>情報交換会</p>	<p>講演では、誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりのため、地域住民やボランティア活動者ができること、また、ボランティアの意義や成り立ち、権利擁護制度についてお話いただき、ボランティア活動への理解を深めました。</p> <p>また、情報交換会では、参加者それぞれの活動の紹介やこれからのボランティア活動に必要なと思うことについて、意見交換・情報共有を行いました。</p>

### 基本目標3 充実した福祉サービスの仕組みづくり

- なんでも心配ごと相談センターは、市民に分かりやすく利用しやすい相談窓口として周知が図られ、定着化してきています。
- 配食サービス事業では、保育園給食との献立交換を行い、福祉教育の増進と利用者が食への関心を高めるきっかけづくりを行いました。
- 訪問介護事業では、要介護者や障がい者が自立した生活を送ることができるよう、他職種及び他事業所と連携を図りながら生活全般にわたる援助を行い、在宅生活を支援しました。
- ひとり親ネットワーク事業では、バスハイクとクッキングで親子のふれあいやひとり親家庭相互の交流を深め、子育て支援に関する情報提供を行いました。
- 生活困窮者自立支援事業は、市から継続して事業を受託し、相談者に対して包括的な支援を行うことができました。
- 新たな取り組みとして、地域の誰もが集える「地域まるまる食堂」を試行的に実施し、子ども達の安心できる居場所、みんながつながる場所づくりを行いました。

(1) 必要な人に必要なサービスを届けるため、身近なところでどんなことも相談できる体制づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 なんでも相談窓口の設置</p> <p>① なんでも心配ごと相談センター ・北上市総合福祉センター 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (司法書士相談) 毎月第2、4木曜日 13:00～16:00</p> <p>② 開設日数：244日 ③ 相談人数：377人（うち司法書士相談件数13人） ④ 相談件数：1,012件（相談種別件数） ※詳細はP36参照</p>	<p>住民が抱える日常生活の様々な相談に応じ、相談者と一緒を考えながら解決方法の助言を行うとともに、関係機関への紹介を行いました。</p> <p>無料司法書士相談では、専門的な法律相談を行うことで、複雑多岐にわたる相談ニーズに対応することができました。</p> <p>福祉総合相談窓口として市民にも周知が図られてきており、コミュニティソーシャルワーカーや暮らしの自立支援センターと連携しながら、相談支援に当たりました。</p> <p><b>【指標】 設置</b></p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 相談員体制整備</p> <p>① 相談員数：北上2名（常勤） ② 司法書士相談：岩手県司法書士会県央支部に依頼</p>	<p>コミュニティソーシャルワーカーや暮らしの自立支援センターとの連携により、おおむね計画どおり相談員体制の強化が図られました。</p> <p><b>【指標】 体制整備</b></p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 市内サービスの集約とトータルガイド</p> <p>北上市内の民間も含めた関連サービスを整理した冊子の作成・更新 作成部数：1,000部</p>	<p>あらゆる相談への適切な対応や専門機関への橋渡しを行うため、北上市内の民間も含めた関連サービス(フォーマル・インフォーマルサービス)を集約・整理したトータルガイドの掲載内容の更新を行いました。</p> <p><b>【指標】 周知・配布</b></p>

(2) すべての人にとって偏りのないサービスの充実を図るため、新たなサービスの開拓と既存サービスの随時見直し

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 日常生活自立支援事業【県社協委託事業】</p> <p>① 専門員及び生活支援員数 ・専門員 2名、生活支援員 29名</p> <p>② 花巻・北上基幹社協管内生活支援員会議等 ・生活支援員会議 4回 (下記会議と合同開催含む) ・管内社協事務局長会議 1回 ・管内関係機関連絡会議 1回</p> <p>③ 契約件数及び支援状況等 ・契約件数(今年度): 32件 ・契約件数(累計): 272件(支援中115件) ・専門員訪問回数: 361回 ・支援員支援回数: 1,935回</p> <p>※詳細はP36参照</p>	<p>金銭管理の難しい認知症高齢者及び障がい者等から預貯金通帳や印鑑を預かり、公共料金の支払い手続き、生活費の払い戻し等のサービスの実施と日常生活に係る相談や支援をしました。</p> <p>契約件数は、年々増加しており、特に精神障がい者の利用比率が高く、相談件数及び支援回数も増加しています。病院、障がい者相談支援事業所及び施設等の協力が必要であり、更に関係機関との連携が重要です。</p> <p>利用者と支援回数の増加に伴い、生活支援員の負担が増加傾向にあることから、安定した生活支援員の確保が課題です。</p>

③ 契約件数(市町村別)

	平成30年3月末日 実利用者	契約件数
花巻市	64	173
北上市	34	74
西和賀町	17	25
計	115	272

④ 契約件数(対象者別)

事 項	契約者					合計	うち 生活保護
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他			
契約件数	154	66	49	3	272	94	
実利用者	44	43	27	1	115	32	

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 福祉用具貸与(無料)</p> <p>(1) 車いす ① 利用者数: 延べ59名 ② 保有台数: 17台</p> <p>(2) チャイルドシート ① 利用者数: 34名 ② 保有台数: 27台(うち寄付台数: 13台)</p>	<p>車いすの貸与は、障がい者や高齢者とその家族との外出等に利用され、社会参加の促進につながりました。</p> <p>また、チャイルドシートの貸与は、一時的・短期間の貸出件数が増えており、ニーズの高い事業であることから、安定した貸与ができるよう台数の確保に努めます。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 在宅高齢者等配食サービス事業【市委託事業】</p> <p>① 利用登録者数：53名            ② 配食日数：196日            ③ 提供食数：延べ2,679食            ④ 調理ボランティア人数：延べ616名            ⑤ 配送ボランティア人数：延べ994名            ※詳細はP37参照</p>	<p>在宅で調理の困難な一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯に対して、調理及び配送ボランティアの協力をいただき、栄養のバランスが取れた食事の提供、安否確認及び孤独感の軽減を図りました。</p> <p>今年度は、保育園給食の献立と当献立を交換して提供する日を設け、園児と高齢者がそれぞれのような食事をしているかお互いに理解し、食への関心を高めました。また、福祉だよりを通じて事業の周知やボランティアの募集を行いました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 日常生活関連動作訓練事業【市委託事業】            (食生活改善推進員協議会へ業務委託)</p> <p>① 介護予防料理教室実施回数:138回            ② 参加人数：延べ2,512名 (参加率34.9%)</p>	<p>日常生活動作の中の炊事に重点を置き、食生活のポイント等を実際の調理を交えながら指導し、食の面から介護予防、自立生活を支援しました。</p> <p>調理実習では、自宅にある食材で手軽にできる栄養バランスのとれた献立とデザート(選択制)を作りました。参加者で手分けをし、調理・配膳・片付けに可能な範囲で一緒に加わりながら、食に対する意識向上を図りました。</p> <p>【指標】参加率45%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>5 北上おげんき発信事業の実施</p> <p>利用登録者数：16名            ※詳細はP37参照</p>	<p>見守りが必要な高齢者等を対象に、毎日の電話での安否確認による見守りを行い、不安の解消につなげました。</p> <p>新規の申込みもありましたが、事業の認知度がまだ低いことから、必要な方が事業を利用できるよう、また、見守り活動を行う支援者の負担軽減を図られるよう、引き続き周知を行います。</p> <p>【指標】利用者25名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>6 視覚障害者生活訓練等事業【市委託事業】</p> <p>① 期 日：30年2月21日(水)、23日(金)、            3月7日(水)            ② 場 所：北上市総合福祉センター            ③ 講 師：栄養士 高橋 和子 氏            菊寿司代表 菊池 浩芳 氏            荒屋食堂 荒屋亜紀子 氏            ④ 参加者：延べ11名</p>	<p>視覚障がい者の自立生活を支援することを目的に料理教室を開催し、市内の料理店の方や地産地消フードコーディネーターを講師に招き、家庭でも手軽に作れる献立に挑戦しました。</p> <p>今後も、北上市と連携を図りながら当事者のニーズの把握に努め、より多くの方に参加していただけるよう内容の充実を図ります。</p> <p>【指標】参加者10名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題																																				
<p>7 声の広報作成事業及び点字広報作成事業 【市委託事業】</p> <p>(1) 声の広報作成事業</p> <p>① 朗読内容及び回数</p> <table border="0"> <tr> <td>広報きたかみ</td> <td>24回</td> <td>福祉だより</td> <td>9回</td> </tr> <tr> <td>市議会だより</td> <td>3回</td> <td>敬愛園だより</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>ふれあい119</td> <td>2回</td> <td>物故者</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>交流会案内</td> <td>1回</td> <td>市衛連だより</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>さくらホールPress</td> <td></td> <td></td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>ふれあいハイキング案内</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>視覚障がい者料理教室案内</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>日常生活用具購入費等助成のお知らせ</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>衆議院議員選挙公報</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> </table> <p>② 総発送数：延べ1,139回</p> <p>③ 利用者数：23名、3施設</p> <p>④ 朗読団体：サークルのぎく 13名 サークルせきれい 12名</p> <p>⑤ 音声訳勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：29年7月10日（月） 29年7月24日（月）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：延べ28名（のぎく17名、せきれい11名）</li> </ul>	広報きたかみ	24回	福祉だより	9回	市議会だより	3回	敬愛園だより	11回	ふれあい119	2回	物故者	24回	交流会案内	1回	市衛連だより	1回	さくらホールPress			12回	ふれあいハイキング案内			1回	視覚障がい者料理教室案内			1回	日常生活用具購入費等助成のお知らせ			1回	衆議院議員選挙公報			1回	<p>広報きたかみや福祉だより等の掲載内容を声の広報（CDまたはカセットテープに録音）に作成し、視覚障がい者に情報提供しました。</p> <p>また、音声訳者の勉強会を開催し、技術の向上を図りました。</p>
広報きたかみ	24回	福祉だより	9回																																		
市議会だより	3回	敬愛園だより	11回																																		
ふれあい119	2回	物故者	24回																																		
交流会案内	1回	市衛連だより	1回																																		
さくらホールPress			12回																																		
ふれあいハイキング案内			1回																																		
視覚障がい者料理教室案内			1回																																		
日常生活用具購入費等助成のお知らせ			1回																																		
衆議院議員選挙公報			1回																																		
<p>(2) 点字広報作成事業</p> <p>① 点訳内容及び回数</p> <table border="0"> <tr> <td>広報きたかみ</td> <td>24回</td> </tr> </table> <p>② 総発送部数：24部</p> <p>③ 利用者数：1名</p> <p>④ 点字作成団体：北上点訳の会 24名</p> <p>⑤ 点訳勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：29年6月14日（水） 29年8月30日（水） 29年12月13日（水） 30年2月14日（水）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：延べ24名</li> </ul>	広報きたかみ	24回	<p>広報きたかみを点字広報に作成し、視覚障がい者に情報提供しました。</p> <p>また、点訳者の勉強会を開催し、技術の向上を図りました。</p>																																		
広報きたかみ	24回																																				
<p>(3) 声の広報・点字広報利用者とボランティアの交流会</p> <p>① 期 日：29年9月29日（金）</p> <p>② 場 所：瀬美温泉</p> <p>③ 参加者：29名（利用者4名、ボランティア等25名）</p> <p>④ 内 容：津軽三味線奏者 工藤 翼 氏 温泉入浴、情報及び意見交換</p>	<p>声の広報、点字広報利用者とボランティアが一堂に会し、日ごろの活動の様子、作成や編集方法等について情報交換や意見交換を行い、交流と親睦を深めました。</p>																																				



事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>8 居宅介護支援事業</p> <p>契約者数：48名 ※詳細はP37参照</p>	<p>要介護者の心身の特性を踏まえ、個人の残存能力、介護者の介護力等の評価等を行いながらその都度必要なサービスを見直し、現状のサービス量では支えきれない利用者に対しては、早期に区分変更するなど適切な援助を行い、利用者や家族が安心して在宅生活が継続できるよう支援しました。</p> <p>なお、来年度は介護保険制度の改正に伴い、所得に応じ利用者負担が引き上げられるほか、介護保険と障がい福祉の両制度に新しく「共生型サービス」が位置付けられることから、障がい福祉サービス事業者等と更に連携を図り、利用者のニーズに対応できるよう支援します。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>9 障がい者相談支援事業</p> <p>契約者数：33名 ※詳細はP38参照</p>	<p>障がい者や保護者、介護者等の相談に応じ、利用者が希望する生活を実現するため、必要なサービスの情報提供や社会資源を活用しながら利用者の抱える課題解決を行い、社会生活力が向上できるよう障がいの特性に沿ったサービス等利用計画を作成しました。</p> <p>また、介護保険制度への移行が見込まれる利用者に対し、介護保険事業者との連携を図るとともに、北上市や市内の相談支援事業所と連携し、保健、医療及び福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう支援しました。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>10 訪問介護事業</p> <p>(1) 訪問介護事業（介護保険）</p> <p>① 契約者数：25名 ② 利用者数：延べ303名 ③ 派遣回数：4,658回 ※詳細はP38参照</p>	<p>要介護者が自立した日常生活を送ることができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行い、利用者に関わるケアマネジャー、地域包括支援センター、医師及び訪問看護師等の他職種・他事業所との連携を図り、在宅での生活を支援しました。</p> <p>なお、団塊の世代が高齢期を迎え、高齢化の進行が一層加速し、サービス量の増加が見込まれるなかで、全国的にも介護人材が慢性的に不足となっており、当事業所としても訪問介護員の増員・採用が課題です。</p> <p>【指標】継続実施</p>

<p>(2) 障害者訪問介護事業 (障害者総合支援法)</p> <p>① 契約者数：46名</p> <p>② 利用者数：延べ315名</p> <p>③ 派遣回数：3,675回</p> <p>④ 同行援護従業者養成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・29年6月12日～14日 (一般課程) 修了者13名</li> <li>・29年6月19日～20日 (応用課程) 修了者12名</li> </ul> <p>※詳細はP38参照</p>	<p>障がい者が自立した日常生活を送ることができるよう、一人ひとりの心身の状況に応じて、身体介護、家事援助、通院介助、同行援護、その他生活全般にわたる援助を行い、在宅での生活を支援しました。</p> <p>また、視覚障がい者を支援する訪問介護員の資格要件が追加されたため、継続して同行援護従業者養成研修会を実施し、県内の介護サービス事業所等で勤務する同行援護従業者を養成しました。</p> <p><b>【指標】継続実施</b></p>
--	---

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>11 障害者等移動支援事業 (障害者総合支援法)</p> <p>① ガイドヘルパー：5名</p> <p>② 契約者数：15名</p> <p>③ 利用者数：延べ46名</p> <p>④ 派遣回数：89回 (買物、趣味活動等)</p> <p>※詳細はP39参照</p>	<p>障がい者の外出及び余暇活動等の移動を支援しました。</p> <p>なお、身体障害者手帳保持者数に照らし合わせ、利用者が少ないことから、必要な方が事業を利用できるよう更に周知を行います。</p> <p><b>【指標】継続実施</b></p>

事業名内容及び実績	成果と課題
<p>12 成年後見利用支援事業</p> <p>受任者数：2名 (後見人1名、保佐人1名)</p>	<p>認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力の不十分な方が、日常生活を送る上で契約や財産管理について不利益を被ることがないように、当協議会が成年後見人として、受任者の生活を支援しました。</p> <p>今年度は、後見人の年金受給や医療保護入院に伴う諸手続き、保佐人の障がい福祉サービス事業所への通所手続き等を行い、社会参加と自立に向けた支援を行いました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>13 訪問理美容事業</p> <p>① 利用者実数：49名</p> <p>② 利用回数：49回 (理容店40回、美容店9回)</p>	<p>外出が困難な寝たきり高齢者や重度障がい者の希望者に、岩手県理容及び美容生活衛生同業組合北上支部や民生委員児童委員の協力を得て、自宅を訪問し理容・美容 (整髪) を行いました。</p>

(3) 同じ悩みを抱えている人、目的をもった人同士の集まりの場づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 ふれあいデイサービス事業 <b>【市委託事業】</b></p> <p>① 開設行政区：125行政区</p> <p>② 開設ふれデイ箇所：138箇所</p> <p>③ ふれデイ利用者数：延べ25,153名 (参加率29.1%)</p>	<p>閉じこもりがちな高齢者等に対し、趣味活動、レクリエーション活動、介護予防活動、生きがいづくりを地域の自治公民館で実施し、高齢者の生きがいと社会参加、そして孤独感の軽減等を図ることができました。</p> <p>今後も、介護予防の効果的な事業展開のあり方</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
④ ふれデイ協力者数：延べ 9,779名 ※詳細はP39参照	について研究するとともに、地域が円滑に運営できるよう、更に支援を行います。 【指標】参加率39%

事業名、内容及び実績	成果と課題
2 障害者地域活動支援センター事業 【障害者自立支援法】  ① 創作活動及び機能訓練：8教室 ② 契約者数：55名 ③ 開催回数：201回 ④ 利用者数：延べ1,170名 ⑤ 展示会：29年12月8日（金）～10日（日） ※詳細はP39参照	障がい者の自立の促進、生活の改善が図られるよう、通所による創作活動及び機能訓練のサービス提供を行い、障がい者の社会参加と福祉の増進を図りました。 今年度も教室の内容を一部リニューアル実施し、利用者の興味や意欲を引き出す教室づくりに努めました。また、障害者週間に合わせて展示会を開催し、日ごろの成果を披露しました。 リニューアル内容 園芸教室：移動（外出）、苔玉づくり 手芸教室：水引結び、マーブルアート 音楽教室：移動（外出）教室 ヨガ教室：3B体操 書道教室：ペン習字 料理教室：料理店から講師招聘 レク教室：サンレック北上体育館での実施 生花教室：生花アレンジメント、福祉成人祝賀会への生花提供 【指標】契約者数75名

事業名、内容及び実績	成果と課題
3 障がい者リフレッシュ事業  ① 第1回（ハイキング） ・期 日：29年5月26日（金） ・場 所：毛越寺（平泉町） 世嬉の一酒造（一関市） ・参加者：48名 ② 第2回（交流会） ・日 時：29年10月20日（金） ・場 所：北上市総合福祉センター ・参加者：29名	ハイキングでは、世界遺産に登録された「毛越寺」の美しい浄土庭園を見学し、「世嬉の一酒造」では郷土料理を堪能しました。 交流会では、オカリナとハーモニカの演奏や沖縄の三線演奏など、普段あまり聴く機会のない楽器演奏に触れ、歌やレクリエーションを通じた交流も行いました。 なお、参加者の身体状況等により、福祉車両や介護者の確保、行き先の選定に留意が必要です。 【指標】参加者55名

事業名、内容及び実績	成果と課題
4 子育て支援事業  ① 開催回数：11回【毎月1回(第3木曜日、10時から正午)】	子育て支援ボランティア「パレット」と協働で、乳幼児と保護者を対象に【あそびのお部屋】を開設し、親子遊びや情報交換、育児相談等を通じて、子育ての不安や悩みを軽減しました。

事業名、内容及び実績	成果と課題
② 開催場所：北上市総合福祉センター ③ 参加者数：延べ393名 ④ ボランティア活動人数：延べ43名 ※詳細はP40参照	ボランティア活動者が減少しているため、ボランティアの募集を行うとともに、当事業の周知を行います。 <b>【指標】</b> サロン月1回開催、子育て用具譲渡会

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 ひとり親ネットワーク事業  ① 第1回（バスハイク） ・期 日：29年11月18日（土） ・場 所：ポップサーカス仙台公演鑑賞、三井アウトレットパーク仙台港 ・参加者：54名（親22名、子供32名） ② 第2回（クッキング） ・期 日：30年1月28日（日） ・場 所：北上いちご園、北上市総合福祉センター ・参加者：20名（親8名、子供12名）	ひとり親世帯(母子・父子家庭等)を対象に、行事の開催を通じて親子のふれあいやひとり親家庭相互の交流を深めました。 バスハイクでは、ポップサーカス仙台公演の鑑賞に出かけましたが、定員を超える申込みがありバスを増車しました。クッキングでは、北上いちご園でいちご狩りをした後、摘んだいちごを使ってケーキを作りました。また、参加者同士で情報交換する時間を設け、日ごろ感じていること等について意見を伺いました。 今後も、対象者のニーズを把握しながら、そのニーズに応じた事業を実施します。 <b>【指標】</b> 集い等行事年2回

内容及び実績	成果と課題
6 出会いの場づくり事業 (1) 北上市内結婚活動支援団体意見交換会 ① 期 日：30年2月26日（水） ② 出席者：4団体（6名） ----- (2) 婚活イベントの開催 ① 第1回 ・期 日：29年9月16日（土） ・場 所：岩手県立県南青少年の家キャンプ場 ・参加者：男性10名、女性5名 （対象年齢：25歳以上45歳までの男女） ・内 容：自己紹介タイム、バーベキュー&フリータイム、カップル発表、アプローチカード交換 ・カップル成立数：1組 ② 第2回 ・期 日：29年12月2日（土） ・場 所：ホテルシティプラザ北上 ・参加者：男性15名、女性11名 （対象年齢：25歳以上44歳までの男女） ・内 容：自己紹介タイム、フリータイム、カップル発表、アプローチカード交換	効果的な事業実施や相互の連携を図るため、市内で結婚活動を支援している団体との意見交換会を開催し、各団体の情報や課題を共有しました。  結婚活動の支援として男女の出会いの場を提供しました。 アンケートの回答等から、今年度はイベントを3回実施し、バーベキュー婚活では屋外の会場で和やかに交流を図ることができました。また、12月のパーティーは幅広い年齢層が参加できるよう年齢層を分けて2回実施しました。いずれの回も男性は定員を大幅に上回る申込みがあり、抽選して参加者を決定しました。 参加者のアンケートや各団体との意見交換会を参考に実施内容を検討し、事業の充実を図ります。 <b>【指標】</b> 参加者：男女各30名

内容及び実績	成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カップル成立数：2組</li> <li>③ 第3回</li> <li>・期 日：29年12月9日（土）</li> <li>・場 所：ホテルシティプラザ北上</li> <li>・参加者：男性15名、女性6名 （対象年齢：45歳以上65歳までの男女）</li> <li>・内 容：第2回と同様</li> <li>・カップル成立数：6組</li> </ul>	

(4) 新たな課題としての生活困窮者への対策と対応

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 生活困窮者自立支援事業 (相談支援事業、家計相談支援事業、就労準備支援事業)</p> <p style="text-align: right;"><b>【市委託事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 暮らしの自立支援センターきたかみ設置 主任相談支援員1名、相談支援員兼就労支援員3名</li> <li>② 相談者実数：198名</li> <li>③ 相談申込（同意）者数：73名</li> <li>④ プラン策定者数：24名（再プラン3名含）</li> <li>⑤ 相談方法及び内容</li> </ul> <p>※詳細はP40～41参照</p>	<p>事業の本格実施から3年が経過し、他機関や地域との連携により相談件数は増加しており、相談内容は複雑化しています。</p> <p>就労準備支援事業では、体験事業所の協力を得て農作業体験等を行っているほか、体験を経て就職した方もいる等、自立に向けた支援を行うことができました。</p> <p>今後も、支援を必要とする方を広く把握するため、事業の周知やアウトリーチ（訪問活動）を積極的に行い、生活困窮者の自立に向けて包括的な支援を行います。</p> <p style="text-align: center;"><b>【指標】</b> 受託により実施</p>
<p>西和賀町生活困窮者自立支援事業 (相談支援事業)</p> <p style="text-align: right;"><b>【県委託事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 相談支援員1名</li> <li>② 相談者実数：10名</li> <li>③ 相談申込（同意）者数：1名</li> <li>④ プラン策定者数：1名</li> <li>⑤ 相談方法及び内容</li> </ul> <p>※詳細はP41～42参照</p>	<p>岩手県より事業を受託し、西和賀町に居住する生活困窮者の自立の促進を支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施しました。</p> <p>なお、業務の一部を西和賀町社会福祉協議会に再委託し、暮らしの自立支援センターきたかみ相談支援員と連携を図りながら、きめ細やかな支援に努めました。</p> <p>今後も、更に生活困窮者の自立の促進を支援し、また、支援を必要とする方を広く把握するため、事業の周知やアウトリーチ（訪問活動）を積極的に行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 フードバンク運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 寄付件数：210件</li> <li>② 提供件数：162件</li> </ul> <p>※詳細はP43参照</p>	<p>なんでも心配ごと相談センターや暮らしの自立支援センター等への相談者のうち、緊急に食料支援の必要な生活困窮者世帯へ支援を行いました。</p> <p>食料を提供することにより、現金の貸付を受けなくても当面の生活維持が可能となり、生活困窮者の負担軽減につながりました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
	<p>寄付件数も増加し、企業や地域での取り組みも広がっています。</p> <p>【指標】実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 低所得世帯学習支援</p> <p>① 開催回数：14回  ・期日：長期休業（10日）  29年7月28日、8月1日～2日、  8月7日～8日  29年12月25日～27日、30年1月4日～5日  土曜日（4日）  29年7月～11月</p> <p>② 開催場所：北上市生涯学習センターほか</p> <p>③ 参加者数：延べ91名</p> <p>④ ボランティア活動人数：延べ84名</p> <hr/> <p>地域まるまる食堂</p> <p>・期日：30年2月11日（日）</p> <p>・場所：北上市生涯学習センター</p> <p>・参加者：70名（小・中学生20名、保護者10名、地域住民17名、ボランティア10名、江釣子ライオンズ7名、市ほか6名）</p> <p>・内容：あそびの時間、まなびの時間、食堂開設</p>	<p>家庭の事情や経済的な理由等で学習する環境が十分でない子供たちを対象に、学習支援ボランティアの協力を得て学習支援と学習の場（居場所づくり）の提供を行いました。</p> <p>今年度は、新たに土曜日も開催し、より多く学習の場や居場所づくりの機会を提供することができました。</p> <p>今後も、より多くの子供たちが参加できるよう、開催場所や内容等を検討しながら実施します。</p> <p>【指標】実施</p> <hr/> <p>学習支援事業に合わせて「地域まるまる食堂」（いわゆる子ども食堂）を試行的に実施しました。</p> <p>子どもだけではなく、保護者や地域の方にも参加していただき、みんなの居場所づくりを行うことができました。</p> <p>試行実施の結果等を検証しながら、今後もより多く子ども達や地域の方々が参加できるよう、開催場所や内容等を検討しながら実施します。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 たすけあい資金貸付事業</p> <p>① 貸付状況：21件、452,000円</p> <p>② 償還状況：104件、498,000円</p> <p>③ 貸付残高：78件、2,018,500円</p> <p>※詳細はP43参照</p>	<p>低所得世帯等に生活費や応急的な費用を無利子で貸付しました。</p> <p>民生委員児童委員や北上市等と連携を図るとともに、フードバンク運営事業とあわせ迅速かつ効果的に対応しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>5 生活福祉資金貸付事業  (実施主体：岩手県社協、相談窓口：当協議会)</p> <p>① 貸付状況：13件、10,568,000円</p> <p>② 償還状況：延べ3,439件、21,380,970円</p> <p>③ 貸付残高：633件、383,026,458円</p> <p>※詳細はP44～47参照</p>	<p>低所得世帯や障がい者世帯等に対し、生活の安定や早期の自立に向けて、生活費や修学費等の資金を低利子（一部無利子）で貸付しました。</p> <p>また、岩手県社協と連携し、償還が遅れている借受者に対して適切な相談対応や指導援助を行いました。</p>

#### 基本目標4 暮らしやすい地域環境づくり

- コミュニティソーシャルワーカーを継続配置し、事業の周知を行いながら、地域の課題の掘り起しと情報収集に努めました。
- 北上市救急医療情報キット配布事業では、福祉協力員が市内の一人暮らし高齢者等の新規対象者に配布したほか、フォローアップ（保管状況の確認、内容の更新等）も行いました。
- 災害ボランティアセンター事業では、秋田大雨災害による被災地支援として、秋田県大仙市災害ボランティアセンターへ職員を派遣しました。

(1) 子どもからお年寄りまで地域で生活するうえでの環境面の不安の解消と、安心して過ごせるまちづくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 コミュニティソーシャルワーカーによるアウトリーチ</p> <p>① 相談件数：4件 相談内容：生活環境、病気・健康、福祉サービス</p> <p>② 訪問件数：17件</p> <p>③ ケース検討会出席：9回</p> <p>④ CSW会議：11回</p> <p>⑤ その他：9件【他機関との連携、清掃（ごみ屋敷）活動等】</p>	<p>地域住民が安心して生活することができるよう、地域に出向き、地域住民や関係機関等とともに課題の解決に向けて支援を行いました。</p> <p>更に認知度を高めるため、機会を捉えてCSWの存在や業務内容の周知に努め、引き続き積極的に地域に出向き、課題の掘り起しや解決を行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 支えあい地域福祉マップ作成</p> <p>① 作成済地区：21地区</p> <p>② 新規作成地区：5地区（鬼柳1区～5区）</p>	<p>地域で見守りが必要な要援護者と地域内の社会資源等との関わりが一目で分かるようマップの作成を支援しました。</p> <p>今後も、マップづくりの利点や活用方法を更に周知し、新規作成地区の拡大を図ります。</p> <p>【指標】作成地区16地区、新規作成1地区、既存マップ年1回更新</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 北上市救急医療情報キット配布事業 【市委託事業】</p> <p>① 新規対象世帯数：176世帯</p> <p>② 新規配布世帯数：120世帯</p> <p>③ 配布済世帯数（累計）：2,446世帯</p> <p>※累計には、過年度対象世帯で今年度配布した68世帯を含みます。</p>	<p>高齢者等への緊急時の迅速かつ適切な医療活動を円滑に実施するため、市内の70歳以上の一人暮らし高齢者を対象に配布しました。配布作業は、福祉協力員が民生委員児童委員の協力をいただきながら行い、世帯状況の把握や支援の必要性等の情報収集も兼ねて行いました。</p> <p>また、過年度配布済世帯の情報用紙の更新や保管状況の確認等、フォローアップも行いました。</p> <p>【指標】市目標値において平成30年度までに3,000個配布</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 買い物支援（まごころ宅急便）事業</p> <p>① 利用登録者数：0名 ② 利用回数：0回</p>	<p>買い物をすることが困難な要援護者等を対象に、NPO法人くちないや配送業者と協働で、商品を自宅まで届ける買い物支援を試行的に行っていました。※現在は活動休止中。</p> <p>市内には、独自に買い物支援に取り組んでいる地域も出てきており、今後、現状の把握とニーズ調査を行いながら、買い物支援事業のあり方等を検討します。</p> <p>【指標】相談者のサービス利用率100%</p>

内容及び実績	成果と課題
<p>5 ふれあい移送サービス事業</p> <p>① 移送車両：2台（軽自動車） ② 利用登録者数：134名 ③ 利用人数：延べ423名 ④ 運転ボランティア人数：延べ414名 ⑤ 介助ボランティア人数：延べ24名 ⑥ 新規ボランティア登録人数：2名 ※詳細はP48参照</p>	<p>既存の公共交通機関を利用できない高齢者や身体障がい者等に通院の移送サービスを提供し、生活支援を行いました。</p> <p>なお、新規ボランティアの方には、福祉有償運送運転講習を受講し、活動に参加していただきました。</p> <p>【指標】新規ボランティア登録1名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>6 あんしん講座</p> <p>様々な不安を抱えながら生活する一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯に対し、不安を少しでも解消できるよう、必要な情報(介護保険や各種サービスの利用方法、遺言や相続等)を提供する講座を開催し、「あんしんの生活」への支援を行います。</p>	<p>新規事業として実施予定でしたが、講座内容や対象者の範囲など時勢に合った取り組みについて更に検討を要するため、次期地域福祉活動計画の策定に合わせてあり方等を検討します。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>7 地域福祉活動応援事業</p> <p>① 助成団体：4団体（継続4） ・高屋沢男のつどい（飯豊） ・特定非営利法人あすの黒岩を築く会 ・黒沢尻23区区民協議会（黒北） ・中空堰お茶っこの会（和賀） ② 助成金額：400,000円（1団体100,000円）</p>	<p>地域福祉を推進する先進的な活動や地域の新たな福祉課題に取り組む活動等を行う団体に対して助成を行い、地域福祉活動を応援しました。</p> <p>更に先駆的な活動の発掘を行い、助成事業が定着するよう支援を行います。</p> <p>【指標】4カ所助成（400,000円）</p>



事業名、内容及び実績	成果と課題
8 災害ボランティアセンター事業  ① 秋田県大雨災害に係る秋田県大仙市への支援 ・期間：29年7月30日～31日 ・場所：秋田県大仙市西仙北 ・派遣人数：実人数1名 ・支援内容：災害ボランティアセンター運営業務（ボランティア資機材の貸出し等）	岩手県社協からの要請を受け、秋田県大仙市災害ボランティアセンター西仙北サテライトに職員を派遣し、支援を行いました。 北上市内で災害が発生した場合に備え、北上市と連携しながら災害時における協定や災害ボランティアセンターの設置及び運営マニュアルの整備を進めるとともに、北上市内及び近隣市町村で災害が発生した場合に、円滑な災害ボランティアセンターの運営ができるよう、体制の整備を図ります。 <b>【指標】</b> マニュアル策定、設置訓練

(2) すべての人が、支援が必要な人を理解することができる地域づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 社協出前講座（病気及び障がい理解編） ① 派遣回数：16回 ・小学校：12回 ・一般：4回 ② 参加人数：延べ967名	昨年度から、北上市出前講座のメニューに病気及び障がい理解編の講座を追加し、学校や団体等からの要請に対応しています。 今年度は、介護予防・日常生活支援総合事業へ取り組む方を対象とした講座に講師を派遣し、ボランティアの基礎知識や障がいを持つ方への対応について講義を行い、理解を深めました。 <b>【指標】</b> 派遣28回、参加人数延240名

5 地域福祉を推進するための基盤整備

- 社会福祉法の改正及び社会福祉法人制度改革にあわせ適切な対応を行いました。
- 理事会及び評議員会等の各種会議開催を通じて、地域課題や事業等に対する意見等を聞きながら、その改善に努め、更なる経営の活性化に努めました。
- 支部と自治協議会（交流センター）の一体化を推進し、来年度から11支部が一体化となりました。
- 福祉関係者・団体、民間の福祉サービス提供事業者及び行政機関と協働、協力を得ながら地域福祉を推進しました。
- 当協議会の事業を推進するため、市内各世帯等から会費や寄付の協力をいただき、事業の推進や運営に活用しました。

(1) 社会福祉協議会の運営

① 三役会議の開催状況

開催期日及び出席者数	
第1回：29年4月17日（月） 出席者 10名	第7回：29年10月16日（月） 出席者 11名
第2回：29年5月15日（月） 出席者 9名	第8回：29年11月15日（水） 出席者 9名
第3回：29年6月8日（木） 出席者 11名	第9回：29年12月15日（金） 出席者 10名

開催期日及び出席者数					
第4回：29年7月18日（火）	出席者	10名	第10回：30年1月15日（月）	出席者	11名
第5回：29年8月17日（木）	出席者	9名	第11回：30年2月15日（木）	出席者	10名
第6回：29年9月15日（金）	出席者	10名	第12回：30年3月5日（月）	出席者	9名

② 理事会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
第1回 ・29年5月18日（木） ・出席者 理事8名 監事1名	(1) 平成28年度北上市社会福祉協議会事業報告について (2) 平成28年度北上市社会福祉協議会一般会計収支決算について (3) 北上市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第2回 ・29年6月9日（金） ・出席者 理事11名 監事3名	(1) 北上市社会福祉協議会会長の選定について (2) 北上市社会福祉協議会副会長の選定について (3) 北上市社会福祉協議会常務理事の選定について (4) 第27回北上市社会福祉大会被表彰者の決定について (5) 北上市社会福祉協議会福祉サービス事業に関する苦情解決第三者委員の選任について (6) 北上市社会福祉協議会福祉基金運営委員会委員の委嘱について
第3回 ・29年8月24日（木） ・出席者 理事11名 監事3名	(1) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会職員の育児休業及び育児短時間勤務規程の一部改正について (4) 北上市社会福祉協議会職員の介護休業及び介護短時間勤務規程の一部改正について (5) 北上市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (6) 平成29年度歳末たすけあい見舞金の配分について (7) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について (8) 北上市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第4回 ・29年10月26日（木） ・出席者 理事11名 監事2名	(1) 北上市社会福祉協議会総合福祉センター管理運営規程の一部改正について
第5回 ・29年12月21日（木） ・出席者 理事11名 監事3名	(1) 北上市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会介護予防訪問介護サービス事業所運営規程の一部改正について
第6回 ・30年3月15日（木） ・出席者 理事12名 監事3名	(1) 北上市社会福祉協議会非常勤職員取扱要領の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会定款の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について (4) 北上市社会福祉協議会会員規則の一部改正について (5) 北上市社会福祉協議会職員退職手当支給規程の一部改正について (6) 平成29年度北上市社会福祉協議会一般会計収支補正予算（第1号）に

開催期日	議題及び協議事項
	ついて (7) 平成30年度北上市社会福祉協議会事業計画について (8) 平成30年度北上市社会福祉協議会一般会計収支予算について

③ 評議員会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
第1回 ・29年6月8日(木) ・出席者 評議員20名 理事4名 監事3名	(1) 平成28年度北上市社会福祉協議会事業報告について (2) 平成28年度北上市社会福祉協議会一般会計収支決算について (3) 北上市社会福祉協議会理事の選任について (4) 北上市社会福祉協議会監事の選任について
第2回 ・30年3月22日(木) ・出席者 評議員21名 理事4名 監事3名	(1) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会職員の育児休業及び育児短時間勤務規程の一部改正について (4) 北上市社会福祉協議会職員の介護休業及び介護短時間勤務規程の一部改正について (5) 北上市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について (6) 北上市社会福祉協議会職員退職手当支給規程の一部改正について (7) 北上市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (8) 北上市社会福祉協議会総合福祉センター管理運営規程の一部改正について (9) 北上市社会福祉協議会介護予防訪問介護サービス事業所運営規程の一部改正について (10) 北上市社会福祉協議会定款の一部改正について (11) 北上市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について (12) 北上市社会福祉協議会会員規則の一部改正について (13) 平成29年度北上市社会福祉協議会一般会計収支補正予算(第1号)について (14) 平成30年度北上市社会福祉協議会事業計画について (15) 平成30年度北上市社会福祉協議会一般会計収支予算について (16) 北上市社会福祉協議会理事の選任について

④ 監事会の開催状況

開催期日	監査内容
第1回 ・29年5月11日(木) ・出席者 監事2名 理事2名	(1) 平成29年3月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について (2) 平成28年度北上市社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収支決算について
第2回 ・29年8月24日(木) ・出席者 監事3名 理事3名	(1) 平成29年6月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について

開催期日	監査内容
第3回 ・29年11月30日（木） ・出席者 監事3名 理事4名	(1) 平成29年9月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について
第4回 ・30年2月22日（木） ・出席者 監事3名 理事3名	(1) 平成29年12月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について

⑤ 市の監査状況

開催期日	議題及び協議事項
財政援助団体監査 ・29年10月18日（木） ・出席者 理事2名	(1) 地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体監査

⑥ 評議員選任・解任委員会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
第1回 ・29年5月25日（木） ・出席者 委員4名 事務局3名	(1) 北上市社会福祉協議会評議員の選任について
第2回 ・29年9月21日（木） ・出席者 委員5名 事務局3名	(1) 北上市社会福祉協議会評議員の選任について

⑦ 第三者委員会の開催状況

開催期日	内容
・29年9月26日（火） ・出席者 委員3名 事務局7名	(1) 苦情受付の状況について 29年度における苦情の受付実績はありませんでした。 (2) 研修：「福祉サービスの苦情解決について～対応の背景と事例～」 講師：岩手県福祉サービス運営適正化委員会事務局 相談員 田口 美樹 氏 (3) 情報交換

⑧ 支部長会議の開催状況

開催期日及び出席者数
第1回：29年4月17日（月） 出席者 40名
第2回：29年5月15日（月） 出席者 37名
第3回：29年10月23日（月） 出席者 26名
第4回：30年3月2日（金） 出席者 26名

⑨ 職員会議の開催状況

開催期日及び出席者数					
第1回：29年4月17日（月）	出席者	35名	第7回：29年10月16日（月）	出席者	29名
第2回：29年5月15日（月）	出席者	32名	第8回：29年11月15日（水）	出席者	29名
第3回：29年6月15日（木）	出席者	34名	第9回：29年12月15日（金）	出席者	34名
第4回：29年7月18日（火）	出席者	29名	第10回：30年1月15日（月）	出席者	31名
第5回：29年8月17日（木）	出席者	31名	第11回：30年2月15日（木）	出席者	27名
第6回：29年9月15日（金）	出席者	32名	第12回：30年3月5日（月）	出席者	28名

(2) 社協支部活動運営費の助成（単位：円）

支部名	支部運営費	福祉協力員 活動費	小地域ネットワーク事業費		合 計
			ふれまち	住民グループ	
黒沢尻北	668,000	36,000	2,400	199,700	906,100
黒沢尻東	634,000	36,000	19,650	434,150	1,123,800
黒沢尻西	581,000	33,000	22,750	271,350	908,100
立 花	232,000	9,000	55,150	144,850	441,000
飯 豊	653,000	31,000	66,300	331,100	1,081,400
二 子	276,000	13,000	17,000	97,000	403,000
更 木	172,000	13,000	28,700	155,250	368,950
黒 岩	158,000	8,000	10,000	101,200	277,200
口 内	198,000	18,000	0	11,800	227,800
稲 瀬	150,000	6,000	24,300	109,300	289,600
相 去	532,000	23,000	54,350	414,500	1,023,850
鬼 柳	366,000	16,000	37,800	72,850	492,650
江 釣 子	670,000	32,000	45,400	304,500	1,051,900
和 賀	859,000	69,000	68,850	931,650	1,928,500
合 計	6,149,000	343,000	452,650	3,579,200	10,523,850

(3) 総合福祉センター等の管理及び運営

内容及び実績	成果と課題
<p>① 北上市総合福祉センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数：1,325件</li> <li>・利用者数：29,019名</li> </ul> <p>② 和賀町総合福祉センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数：386件</li> <li>・利用者数：5,612名</li> </ul> <p>③ 江釣子老人福祉センター【市指定管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数：403件</li> <li>・利用者数：7,887名</li> </ul> <p>（60歳以上5,366名、60歳未満2,521名）</p> <p>※詳細はP48～49参照</p>	<p>北上市及び和賀町総合福祉センターは当協議会の事務所となっているほか、住民主体の地域福祉活動の拠点として貸し出ししています。また、ボランティア団体や趣味の会等の活動の場としても多様に利用されています。</p> <p>江釣子老人福祉センターは、北上市の指定管理者として施設を管理運営し、住民の多様な活動の場として利用されています。</p> <p>なお、経年による建物の修繕及び改修の有無について調査が必要です。</p>

(4) 社会福祉協議会会費の納入状況

内容及び実績	成果と課題
① 一般会費：15,928,400円（詳細はP51参照） ② 賛助会費：648,000円（324件） ③ 団体会費：88,000円（44件） ④ 特別会費：1,600,000円（155件） 合計 18,264,400円	市民、福祉団体、企業等に会費の協力をいただくことにより地域福祉活動に参加していただいています。 会費納入額は前年度より微増となりましたが、当会費は地域福祉向上を図るための貴重な財源であることから、引き続き会費の必要性を理解していただけるよう啓蒙活動を行うとともに、当協議会の認知度を更に高め、会員の拡大に努めます。

(5) 福祉基金の有効活用

① 福祉基金運営委員会の開催状況

開催期日及び出席者数
29年7月20日（木） 出席者 8名

② 福祉基金等の寄付及び助成実績

内容及び実績	成果と課題
・福祉基金 寄付件数：13件 寄付金額：704,295円（一般福祉基金へ積立） ・一般活動 寄付件数：17件 寄付金額：1,683,066円（現金792,254円） （物品890,812円） ※詳細はP50参照	広く寄付を募り、頂戴した寄付金は、福祉団体等へ助成を行い、地域福祉活動に役立てています。 また、物品は必要としている方々にお渡しし、福祉の増進に役立てています。

助成先（団体名）	助成内容	助成額(円)
北上市老人クラブ連合会	健康・生きがいづくり推進事業	50,000
北上市ボランティア連絡協議会	サークル研修会事業	43,000
北上市母子寡婦福祉協会	母子寡婦福祉協会会員交流会事業	25,000
北上市身体障害者福祉協会	身体障害者福祉活動事業	60,000
北上市手をつなぐ育成会	在宅保健福祉普及向上事業	40,000
岩手県聴覚障害者協会北上支部	聴覚障がい者社会参加促進事業	25,000
ボランティアサークルつばさ	歌のつばさ福祉施設等の慰問事業	10,000
北上手話サークル虹の会	聴覚障がい者との交流、手話技術向上事業	30,000
手話サークル手のひら	はじめての手話教室・ろうあ者との交流研修事業	50,000
発達障害児支援サークル・あじっこ	SST教室・クリスマス会事業	15,000
北上市食生活改善推進員協議会	食育推進事業	100,000
きたかみ子育てネット	子育て世代片付け講座事業	50,000
傾聴ボランティアきたかみ	傾聴ボランティアフォローアップ講座事業	50,000
合計（13団体）		548,000

③ 福祉基金積立額等 (単位：円)

	28年度末 現在高	29年度 積立額	29年度末 現在高	29年度 利金額	備考
一般福祉基金	183,456,639	704,295	184,160,934	2,952,735	
地域福祉基金	75,481,309	0	75,481,309	1,120,170	うち福祉団体に 548,000円を助成
合計	258,937,948	704,295	259,642,243	4,072,905	

(6) 赤い羽根共同募金運動の実績 ※詳細はP52参照

① 一般募金の実績 (単位：円)

目標額	12,348,000
実績額	12,204,902
達成率	98.8%

実績額内訳

戸別募金	7,931,199
法人募金	2,755,201
街頭募金	324,932
学校募金	493,931
職域募金	475,245
その他	224,394

② 歳末たすけあい募金の実績 (単位：円)

目標額	3,362,000
実績額	3,190,295
達成率	94.9%

実績額内訳

戸別募金	2,282,099
法人募金	281,000
その他	627,196

③ 歳末たすけあい見舞金の配分実績 (単位：円)

区分	配分件数(件)	配分金額
ねたきり高齢者	12	72,000
重度心身障がい児者	125	750,000
要支援世帯	199	1,194,000
小計①	336	2,016,000